

## 建築構造用550N鋼板 BT-HT385B,C

建築構造用550N鋼板BT-HT385B,Cは、高層建築物の柱および梁材等の主要構造部位に使用される鋼板です。



### 特長

- 許容応力度の基準強度（F値）は385N/mm<sup>2</sup>で、SN490（F値325N/mm<sup>2</sup>）に比べて18%高い強度を確保しています。
- 板厚100mmまで、降伏点は385N/mm<sup>2</sup>以上、降伏比は80%以下を保証しており、降伏点のばらつきも小さく抑えています。
- 靱性（シャルピー吸収エネルギー）は0°Cで70Jを保証しており、SN490（0°C 27J）等より、高い靱性を有しています。

適用厚さ 12mm以上100mm以下（BT-HT385B）  
16mm以上100mm以下（BT-HT385C）

### 規格概要

種類	板厚 (mm)	Ceq (%)	P <sub>CM</sub> (%)	降伏点 又は耐力 (N/mm <sup>2</sup> )	引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	降伏比 (%)	伸び (%) [試験片]	シャルピー吸収 エネルギー [0°C] (J)	Z絞り (%) [平均値]
BT-HT385B	12以上 19未満	0.44 以下	0.29 以下	385以上 505以下	550以上 670以下	80以下	t≤32mm 15以上 [1A号]	70以上	—
	19以上 50以下	0.40 以下	0.26 以下				t>32mm 20以上 [4号]		
BT-HT385C	50超	0.42 以下	0.27 以下				25以上		

### 許容応力度の基準強度の指定値

種類	基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )
BT-HT385B、BT-HT385C	385

大臣認定番号 MSTL-0413（平成26年1月23日取得）  
MSTL-0392（平成24年12月28日取得）

#### ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。